

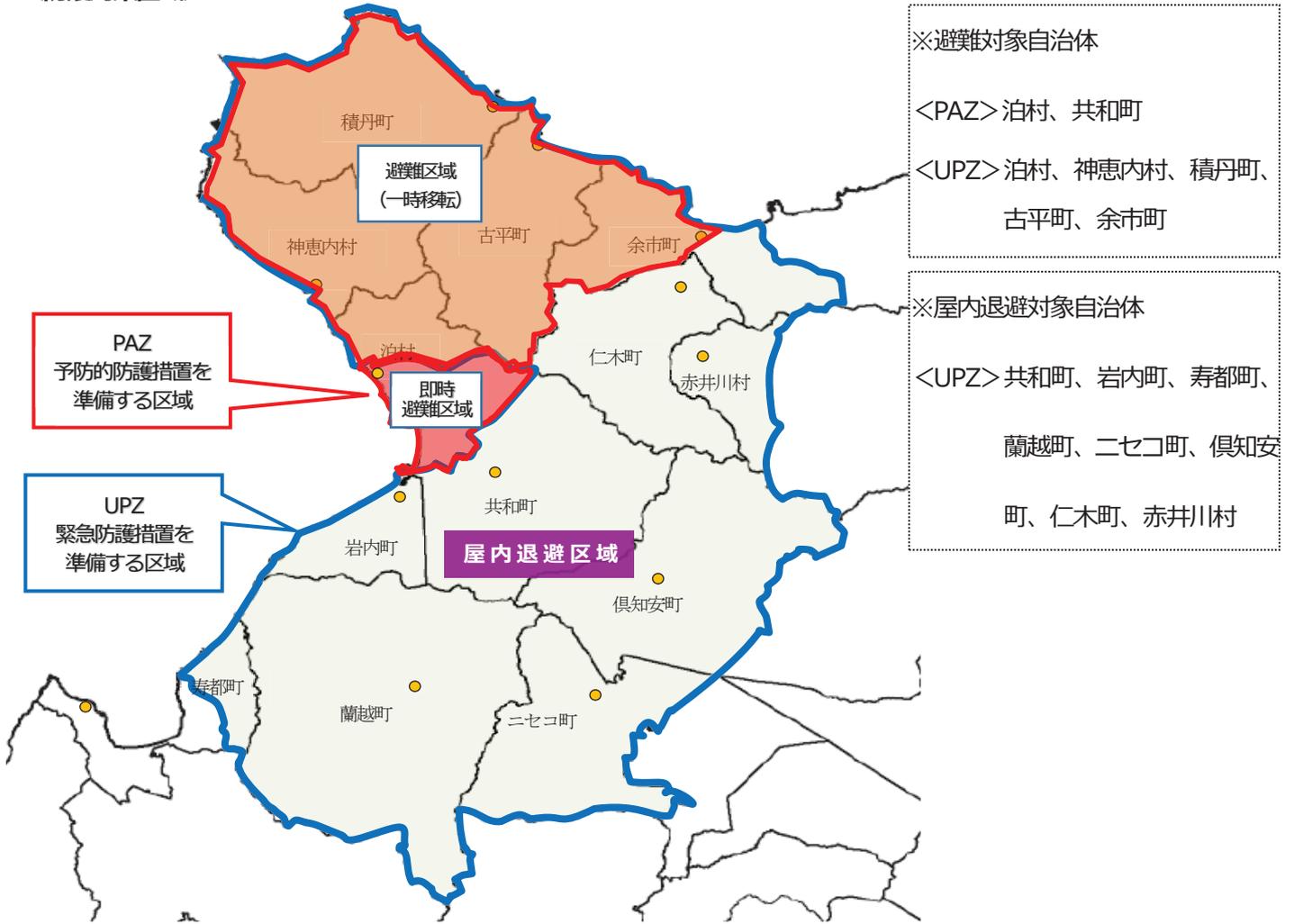
7 訓練想定

新型コロナウイルス感染症流行下において、後志地方西部を震源とする最大震度6強の地震が発生。地震後、北海道電力(株)泊発電所3号機において、原子炉の一次冷却材が漏えいし、原子炉が停止。複数の設備故障等により、原子炉の冷却が不能となり原子力災害に至る。

時刻	事態	事故	要請・指示	対象自治体
4:00	地震発生→警戒事態発生通報 EAL(AL)〔警戒事態〕	最大震度6強 (泊村：震度6弱)	連絡体制の確立	関係13町村
4:10		泊発電所3号機の定格熱出力一定運転中に、一次冷却材漏えいの確認。(1・2号機は停止中)		
4:30	EAL(AL)〔警戒事態〕 警戒事態発生通報	一次冷却材の漏えい量が増加し、原子炉自動停止。その後、加圧器水位低下により非常用炉心冷却設備が作動。	PAZ要避難者の避難準備	PAZ(泊村・共和町)
6:15	EAL(SE)〔施設敷地緊急事態〕 原災法第10条事象の発生通報	設備故障等により、非常用炉心冷却設備による原子炉への注水が一部不能。	PAZ要避難者の避難 PAZ住民の避難準備 UPZ住民の屋内退避準備 ※避難は避難経路等の安全を確認の上、実施することとし、それまでの間は、屋内退避を継続	PAZ(泊村・共和町) UPZ(関係13町村)
※想定				
9:00	訓練開始			
9:05	※道路啓開情報の受理		PAZ要避難者の避難開始	PAZ(泊村・共和町)
9:20	EAL(GE)〔全面緊急事態〕 原災法第15条事象の発生通報 →原子力緊急事態宣言発出	さらなる設備故障により、非常用炉心冷却設備による原子炉への注水不能。	PAZ住民の避難 UPZ住民の屋内退避	PAZ(泊村・共和町) UPZ(関係13町村)
10:30時点で時間を2日間スキップ(放射性物質放出からOIL2超過区域の特定まで) 〈この間に放射性物質の放出・収束、余震発生〉				
11:00			UPZ一部区域(OIL2超過区域)住民の一時移転	UPZ(泊村、神恵内村、積丹町、古平町、余市町)
12:30	事故収束(格納容器へのスプレイの開始)の連絡	代替設備により格納容器スプレイに成功し、事態収束の方向		
15:00	訓練終了			

*原子力発電所では、事故発生に備え、何重もの安全装置が設置されています。訓練においては、事故の進展想定に沿って、これら安全装置が故障等により正常に作動しない事態を想定しました。

<防護対策区域>



<地震想定>

(1) 2022年10月31日4時00分の地震

(2) 2022年11月2日10時15分の地震

